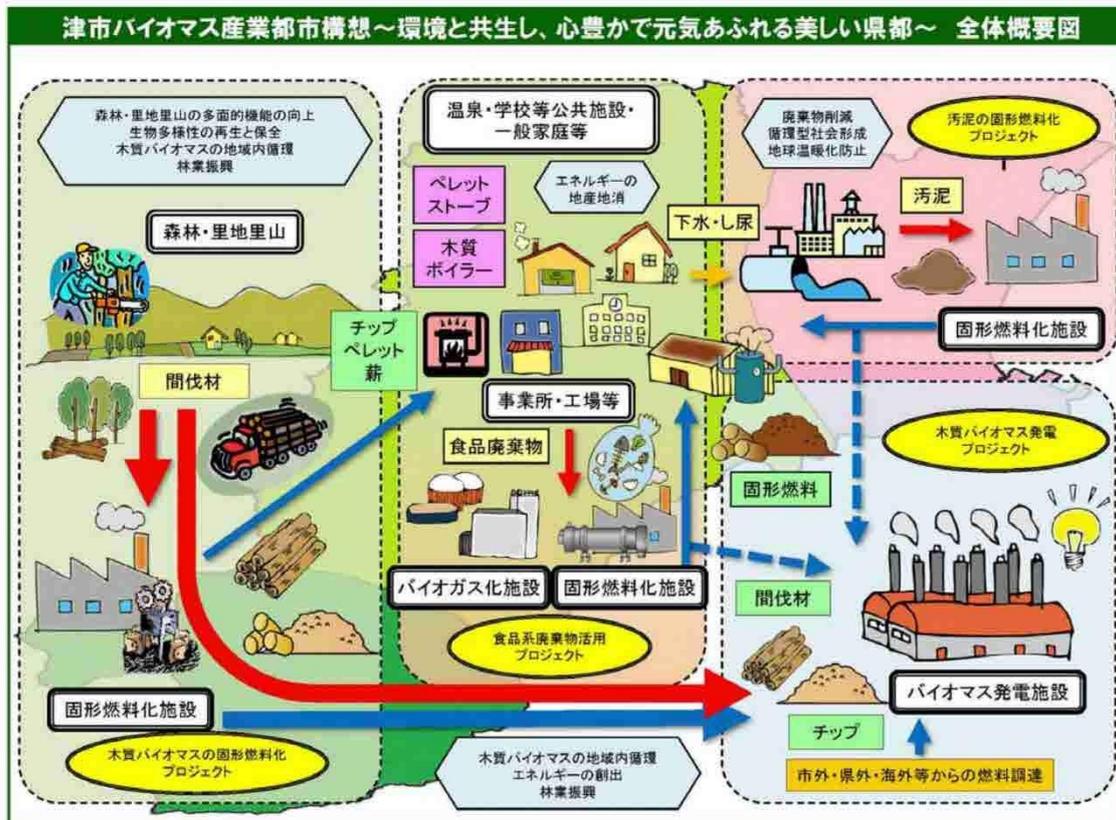


# 三重県津市

住所	〒514-8611 三重県津市西丸之内23-1
市長	前葉 泰幸
HP	<a href="https://www.info.city.tsu.mie.jp/www/index.html">https://www.info.city.tsu.mie.jp/www/index.html</a>
バイオマス産業都市選定年度	2013年度
バイオマス産業都市構想	<a href="https://www.jora.jp/wp-content/uploads/2021/02/05_tsu.pdf">https://www.jora.jp/wp-content/uploads/2021/02/05_tsu.pdf</a>
担当部署	環境部環境政策課
連絡先 TEL	059-229-3212
連絡先 FAX	059-229-3354
連絡先 E-mail	229-3139@city.tsu.lg.jp



## I 事業化プロジェクト

表 1 プロジェクト一覧表

項目	名称	現状
プロジェクト 1	木質バイオマス発電プロジェクト	実施中
プロジェクト 2	木質バイオマス固形燃料化プロジェクト	実施中
プロジェクト 3	食品系廃棄物活用プロジェクト	検討中
プロジェクト 4	汚泥の固形燃料化プロジェクト	検討中

プロジェクト No.1	木質バイオマス発電プロジェクト		
実施主体	株式会社グリーンエナジー津		
利用する技術	木質バイオマス発電		
実施体制	プラントメーカー	JFE エンジニアリング株式会社	
	設計・施工業者	JFE エンジニアリング株式会社	
概要	本市内での木質バイオマス発電事業の実施を目的として、2016 年 7 月に「津バイオマス発電所」の稼働を開始。本市域の 6 割を占める森林の管理・保全のために行った間伐によって発生する間伐材由来の木質チップを燃料として使用している。		
内容	燃料 1	間伐材	
	利用量(t/年)	計画値	実績値 (2022 年度)
		14,350	24,404
	燃料 2	パーム椰子殻(PKS)	
	利用量(t/年)	計画値	実績値 (2022 年度)
		—	109,521
	発電量(kwh/年)	計画値	実績値 (2022 年度)
158,000,000		133,925,000	
FIT/FIP の適用	<input checked="" type="checkbox"/> FIT <input type="checkbox"/> FIP <input type="checkbox"/> FIT/FIP 適用外		
<b>事業の進捗状況</b> ・効果 : 地域内間伐材の有効利用 ・利用量 : 9,532t/年(2022 年度実績) ・進捗割合(計画との進捗割合を%で表示) : 529.6 (%)			

## 成功要因と波及効果

### ・成功要因

バイオマス産業都市構想の策定後、JFE エンジニアリング(株)とバイオマス産業都市構築に関する包括連携協定を締結し、当協定に基づき、JFE エンジニアリング(株)が出資する(株)グリーンエナジー津によって木質バイオマス発電所が建設されたことで、構想策定後速やかに事業を開始できた。

### ・波及効果

CO<sub>2</sub>削減効果：59,544t-CO<sub>2</sub>/年(2022年度)

## 事業運営上の課題について

- ・ 燃料の安定調達（価格、量）
- ・ 稼働から年数が経過し、各設備・部品の老朽化が進んでいることから、修繕費が増加（海沿いに立地していることによる塩害もあり）



グリーンエナジー津バイオマス発電所 全景

## プロジェクト2

名称	木質バイオマスの固形燃料化プロジェクト	
実施主体	有限会社大村建設	
使用する技術	木質チップ製造	
	その他	自己資金により整備
概要	バイオマス原料	間伐材
	原料投入量	【2022年度実績値】 間伐材 10,592 (t/年) 一般木材 2,285 (t/年)
	生産物	木質チップ
	生産量	【2022年度実績値】 木質チップ 9,532 (t/年)

## プロジェクト3

名称	食品系廃棄物活用プロジェクト	
実施主体	食品製造事業者、産業廃棄物処理事業者を主体としたコンソーシアム	
使用する技術	固形燃料化（食廃）、メタン発酵	
概要 (計画)	バイオマス原料	有機性汚泥、食品廃棄物
	原料投入量	(計画値) 産業廃棄物 3,145 (t/年) 一般廃棄物 24,231 (t/年)
	生産物	固形燃料、バイオガス

## プロジェクト4

名称	汚泥の固形燃料化プロジェクト	
実施主体	自治体又はプラントメーカーを主体とした特別目的会社	
使用する技術	固形燃料化（汚泥）	
概要 (計画)	バイオマス原料	汚泥（下水・し尿）
	原料投入量	14,030 (t/年) (計画値)
	生産物	固形燃料

## Ⅱ 脱炭素化の取組状況や取組方針

### Ⅱ-1 地域における脱炭素化に関する取組の概要

2022年8月19日「津市地域脱炭素宣言」を行い、2050年までに温室効果ガス排出実質ゼロの達成に挑むことを地域の皆様に約束した。この宣言に基づき、共に行動する主体と締結したパートナーシップ協定に基づく取組、2023年3月に津市ホームページ上に設置した「津市地域脱炭素推進プラットフォーム」における各主体同士の連携・協力を通じて、地域脱炭素の実現を目指す。